

HSK—なんれん

おとふけ

No. 28

昭和48年1月13日第三種郵便物認可
 HSK通巻第291号
 1996年 6月10日
 毎月10日発行(1部100円)
 (会費に含まれています)
 編集 財団法人北海道難病連音更支部
 発行 北海道身体障害者団体
 定期刊行物協会 (HSK)

支部長あいさつ

1
3
2

支部総会報告

2
3
15

花火の販売開始

18

全道集会のあんない

17
18

バザー・お花見報告

16

事務局より

19



ごあいさつ

支部長 菅原貞助

不順な天候も漸く回復をもたらして待望の
緑したたる初夏の候となりました。

会員の皆様 ご健勝にてお過ごしでしょうか。
私事で申し訳ございませんが、昨年のも月
体調すぐれず、協立病院の主待医に相談いた
しましたところ「総体的に体力も弱っているのでも少し
休養のつもりで入院療養したら」と云われ、入院
させて戴きました。入院したその日よりリハビリ体操
に早速駆り出され、午前はリハビリ体操、午後は
竹細工、紙細工、合間に体操を組み入れ、土曜
日にはカラオケ聴くだけの時間もありました。

始めは病院側の一方的な進行に依拠を感じ
ましたが一週間も経つうちに飼いならされてか
自分から積極的に行動するように心掛け頑張り
ました。

寝起きも一人で出来るようになったので10月
下旬退院させていたたきました。

振り返ってみると6月より10月末までの病院生
活でしたが月日の流れの速さを感じると共に
我身に自問自答、此のまき埋没やするか、
帰死回生の別れ目と努力しました。そして体の

大切さと、病人としての自覚・認識を深め得た事を唯一の収穫とっております。

今年の全道大会は北見市で開催されます。主催地は準備に忙しい事でしょう。

今から体調に配慮され一人でも大勢の参加者をお願い致します

尚、支部総会に於いて健康上の関係から支部長の職を固辞しましたが、容れられず引き続き担う事になりました。

今まで同様 特段のご支援の程、宣しくお願い致します。

— 1996年度支部総会 終る —

去る5月25日(土)13:00～町文化センターにて音更支部結成して6回目の総会が開かれ出席者は9名でしたが議案に沿って議事進行され承認されました。又事務局よりスパハウス購入についての提案がありましたら討議の結果承認されました。

現在会員は80名になりました。

役員は全員(7名)留任となりましたが体調や仕事の合間によつての活動となりますので、ご協力の程よろしく申し上げます

1996年度活動報告

- 4月 役員会 どんぐりの家
第3回春のリサイクルバザー どんぐりの家
- 5月 会報 23号発行
お花見 30人 どんぐりの家
- 6月 支部総会 どんぐりの家
ボランティア研修会 札幌1泊2日 JR研修センター
- 7月 会報 24号発行
第22回難病患者・家族の全道集会 札幌 1泊2日
14人
- 8月 役員会
日本患者・家族団体協議会(JPC)国会請願署名の
学習会 9人 どんぐりの家
- 9月 会報 25号発行
町総合福祉センター建設計画打ち合わせ会
児童会館
十勝保健婦の集い 帯広勤労者福祉センター
町社会福祉大会 18人 文化センター
JPC署名行動・リサイクルバザー
ボランティア研修会 22人 どんぐりの家

10月 どんぐりまつり ハークゴルフ 緑南中学校
焼肉他 どんぐりの家 52人

11月 緑南中学校文化祭 3人
会報 26号発行
JPC全国交流集会 1泊2日 札幌グリーンホテル

12月 クリスマスパーティ 110人 保健センター

1996年
1月 役員会 どんぐりの家

2月 北海道難病連道東支部役員研修会 雨宮館
1泊2日 4人

会報 27号発行
在宅支援制度について講演及び相談会 保健センター
12人

相談件数 5件

ご寄付 ありがとうございます

楢上 稔様 菅原 貞助様

松浦 信男様 坂川 和子様

横田 静子様

合計 52000円

NTT 帯広支店様より 50000円